

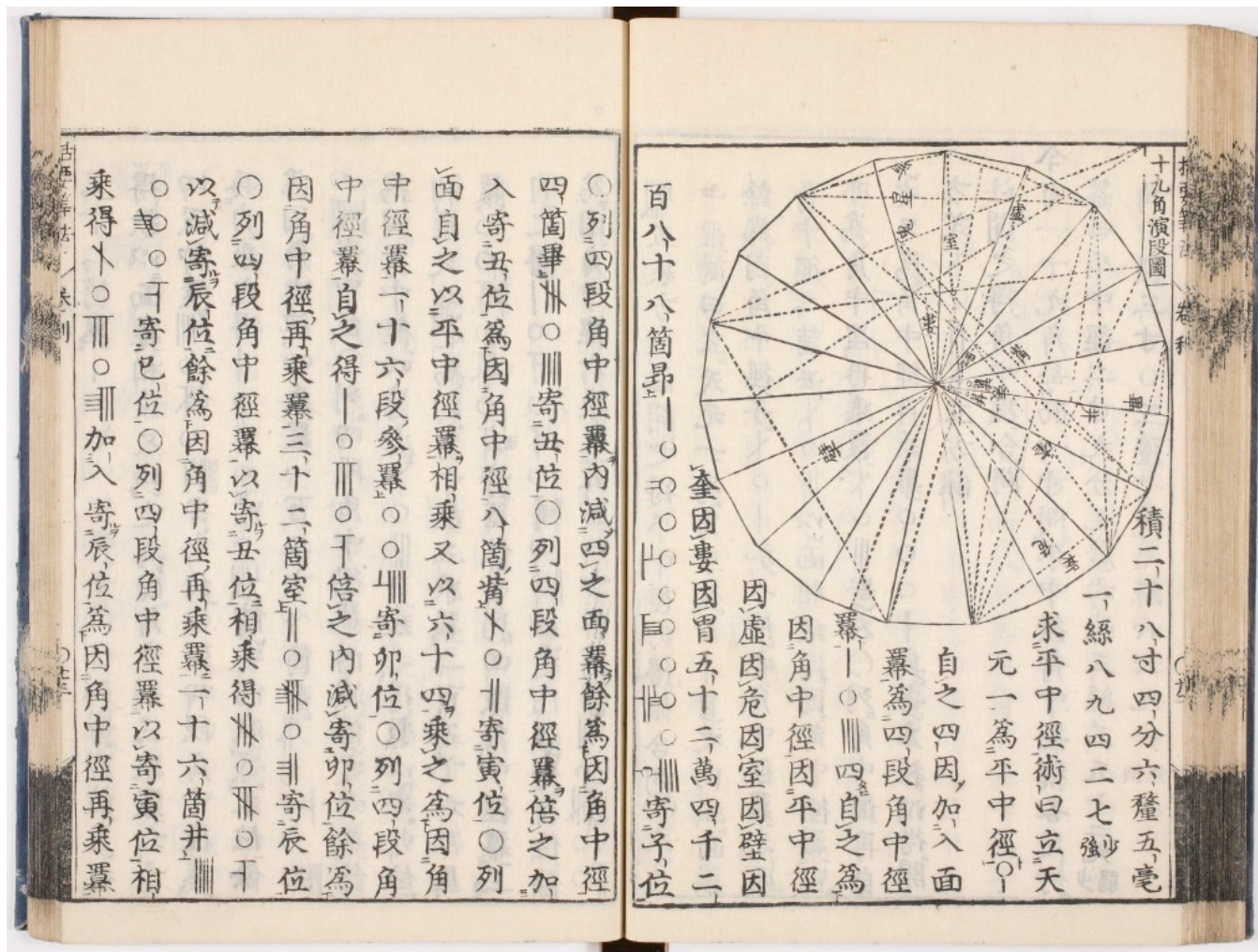
四日市大学・関孝和数学研究所 文化講演会

2011年11月20日 (日)

11:00~17:00 四日市大学・9号館・9101教室

来年、2012年は江戸時代を代表する数学者、関孝和 (?-1708) の遺著『括要算法』刊行300年にあたります。それを記念して、関孝和数学研究所の研究員による講演、パネルディスカッションを開催いたします。

日本数学史の入門、関孝和の業績の紹介、そして参加者からの質問などを受けてのパネルディスカッションがあります。



●プログラム：

- 11:00-12:30 = 日本数学史の入門
 松永良弼の手紙を読む (副所長・小川東)
- 13:30-15:00 = 関孝和の業績の紹介
 関孝和の数学 (所長・上野健爾)
- 15:15-16:45 = 質疑応答
 パネルディスカッション
 (上野健爾, 小川東, 研究員・藤井康生)

- 対象： 高校生／大学生／一般
 ●費用： 無料 (弁当を希望しない場合)
 ●お問い合わせ／お申し込み：

電話 059-340-1927
 研究機構事務室 (13:30~16:30)

メール skim@yokkaichi-u.ac.jp
 氏名, 連絡先, 弁当希望の場合はその旨明記ください。

●交通機関について

車でご来場の場合、無料駐車場があります。
 バスでご来場の場合は近鉄富田駅10:33発大学行きをご利用ください (所要時間12分)。帰りは17:05発大学の近鉄富田行きとなります。

●昼食について

当日は日曜日につき学生食堂が休業しています。そのため希望者には弁当 (幕の内弁当+飲み物, 700円) を手配します。講演者もご参加の方々とともに弁当を食べる予定です。
 弁当を希望される方は参加申込みの際にその旨お書き添えください。代金は当日朝、受付にてお支払いください。
 手配の都合がありますので、弁当をご希望の場合は前々日の18日 (金) までにお申し込みください。
 なお、弁当の持ち込みも可能です。